



電気学会 IEEJ プロフェッショナル アクションレポート 2018年7月・第42号

IEEJ プロフェッショナルニュース

ニュース1. IEEJ プロフェッショナル会 第94回定例会 議事メモ

1. 日時 平成30年3月15日(木) 12時30分～13時30分
2. 場所 九州大学会議室
3. 出席者 深川裕正、伊藤二郎、大来雄二、大島正明、古関庄一郎、小西博雄、長瀬博、持永芳文、八坂保弘 (IEEJ プロフェッショナル) (9名)
4. 議事
 - (1) 今後のスケジュールの紹介があった。
 - (2) 3月15日に九州大学で開催した IEEJ プロフェッショナル会提案のシンポジウムに関連した意見、普段の教育における意見交換がなされた。技術者には即戦力になる人、純粋に研究を進める人などいろいろな道がある。学生にいかに関心を持たせるか。失敗体験が重要である。ブラックボックスにどのように対応するか。オーダー感覚が不足している。平気で4桁出してくる。定性をどのように教えるかなどの意見があった。

以上

ニュース2. IEEJ プロフェッショナル会 第95回定例会 メモ

1. 日時 平成30年4月17日(火) 15時～17時
2. 場所 電気学会会議室
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、植田正紀、大島正明、河合三千夫、木村軍司、熊田 稔、佐藤信利、柴崎一郎、鈴木浩、中道好信、羽片日出夫、深尾 正、松岡孝一、持永芳文、森末道忠 (IEEJ プロフェッショナル 17名)、武田隆司 (日本技術士会)
4. 1 講演 片桐勝広 (日本工営 (株)、技術士)
「らせん水車発電システムの紹介—低落差発電・除塵機不要」
日本工営の概要 (事業内容、歴史、水力発電関連事業、水力発電事業)、らせん水車発電システム (特徴、適用地、開発経緯、実証試験と模型実験)、らせん水車の特徴 (低落差でも発電できる、除塵機が不要)、らせん水車 PR ビデオ、候補地検討の事例紹介 (概要、候補地点に対する発電設備/工事案、導入コストとランニングコスト、採算性)、小電力発電導入の助成制度などの講演であった。
4. 2 質疑応答 発電機の方式、補助金、低圧への連系方式、土木工事費、水利権、魚道、メンテナンス、海外展開などの質疑応答であった。



5. 議事

(1) 電気理科クラブ木村軍司氏から、IEEJ プロフェッショナルのパートナー企業である日刊工業新聞社との話し合いあったことが紹介された。2018年7月14日(土)、15日(日)に「モノづくり日本会議と日刊工業新聞社」が主催する「モノづくり体感スタジアム 2018」に出展申し込みすることが紹介された。

以上

ニュース3. IEEJプロフェッショナル会 第96回定例会 見学会 メモ

1. 日時 平成30年5月25日(金) 15時～16時30分

2. 場所 羽田クロノゲート

3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、大島正明、臼田誠次郎、大来雄二、木村軍司、木村光夫、熊田稔、古関庄一郎、児玉孝亮、佐々木三郎、佐藤信利、谷口元、萩原勝夫、松岡孝一、右高正俊、三好紀臣、持永芳文(19名)

4. 見学内容

担当者により概要説明、設備見学、質疑応答などが行われた。

- (1) 概要説明 映像で宅急便の歴史、スピード輸送ネットワーク(羽田クロノゲート、中部ゲートウェイ、厚木ゲートウェイ、関西ゲートウェイ、沖縄国際物流ハブ、羽田空港、成田空港、東京港・横浜港、JR貨物など)、宅急便種類(荷物、スキー、ゴルフ、クールなど)、宅急便センター(コンビニエンスストアなど25万店)一時間の取り扱い量、包装技術研究所などの概要の説明
- (2) 全体説明の後、宅急便自動仕分け、クロスベルトソータ、フラットソータ、スパイラルコンベア、集中管理室などを見学した。
- (3) 行き先の間違いはどのように対応するか。メンテナンスはどのように行うか。電源落下対策はどうか、自動仕分けのメーカーはどこかなどの質疑応答があった。

以上

ニュース4. IEEJプロフェッショナル会 第97回定例会 メモ

1. 日時 平成30年6月26日(火) 15時～17時

2. 場所 電気学会会議室

3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、大島正明、河合三千夫、木下繁則、木村軍司、熊田 稔、佐藤信利、寺嶋正之、谷口 元、萩原勝夫、松岡孝一、三好紀臣(IEEJプロフェッショナル14名)、武田隆司(日本技術士会)



4. 1 講演 齋藤秀彦・武藤圭一氏「光量子エネルギーと健康」

光量子とは(光量子エネルギーの位置付け、光量子エネルギー概論)、地球と光のエネルギー(色彩はエネルギー、エネルギーと色、炎色反応、赤道直下の生物、鉱石とエネルギー、エネルギーのひずみ)、太陽と地球のチカラ、光量子エネルギー(人体(生命)への作用)、光量子エネルギー(LQE装置構成)、新しい技術、新しい力、光量子エネルギーの適用範囲、健康器具への適用例・実例、光量子エネルギーが弱った細胞を蘇らせる、効果(右手切断回避、左足切断回避、リラックス効果、持続する効果、免疫機能回復、腎機能改善、生命力の活性化など)、変化する血液、変化する水(水の分子運動、酸化還元電位、重水減少水分析試験)などの講演であった。

4. 2 質疑応答 光量子エネルギー(LQE装置)の効果のメカニズム解明できているか、LQEのコストはどうか、新しい力は正しいのか、邪魔ものを取り除いて生きる力となる、測定器で測れないもの多い、モンゴール・中国などで海外展開しているなどの質疑応答であった。

5. 議事

(1) 電気理科クラブ木村軍司氏から、電気理科クラブの活動が紹介された。

- a. IEEJプロフェッショナルのパートナー企業である日刊工業新聞社主催への出展は7月14日(土)、15日(日)に実施される。
- b. 文部科学省土曜学習応援団出前授業は8月1日(水)に実施される。
- c. 東京タワーキッズ環境科学博士2018出展は10月6日(土)~8日(月)に実施される。
- d. 無線従事者養成課程講習会は4アマが7月28日(土)、7月29日(日)、3アマが8月18日(土)、8月19日(日)に実施される。

以上